

2019イーナちゃん駅伝カーニバル

子どもの部 4位
地区の部 6位
総合 6位



過去最高の成績で、2年連続の総合2位。選手、役員のみなさん、ありがとうございました。

子どもの部

第1走者の伊藤晃佑（南割）くん。朝から緊張した顔をしていたので心配だったけど、第1走者としてよく走ってくれました。タスキを受けた第2走者の田中心菜（上大島）さんが一気に順位を挽回しトップ争いでつなぎました。



第3走者 春日悠（上原）くん、突然のメンバー入りでしたが粘りの走りでトップを狙える位置で第4走者の春日心音（上大島）さんへつなぐと、3位以下を大きく引き離し、アンカー勝負へと望みをつないでくれました。



最終ランナーの信貴尊（上川手）くん。
とにかく必死で前を追いかけてましたが、カー杯
の走りも及ばず、無念のグループ2位でゴール
しました。
みんな本当によく頑張ってくれました。
頑張ったから最高の笑顔で終わることができま
したね。



一生懸命、全力で走ってくれました。みんな最高の笑顔です。



地区の部



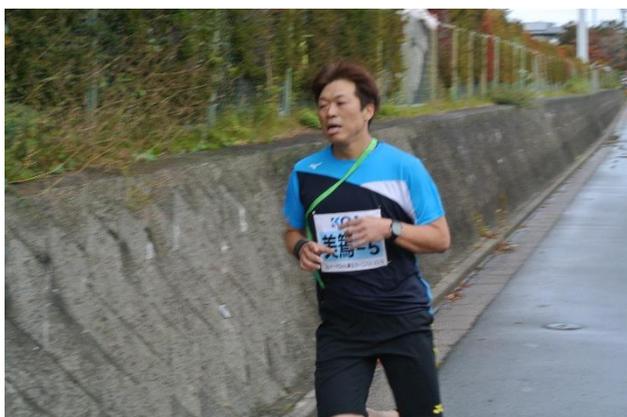
エース区間の花の1区の大役を見事に果たしてくれた田中稜馬さん（中県）。

他チームのエースに必死で食らいつき、上位でタスキをつないでレースを作ってくれました。第2走者矢島理江さん（芦沢）は美篤の中心選手として貫禄の走りをつなぎ、第3走者宮下偉歩葵（中県）さんも根性の走りで頑張りました。



そして第4走者はエース中山公良（南割）さん。好タイムで駆け抜け後半へとつなぎ、第5走者伊藤英幸（芦沢）さんは3年間、全く変わらないタイムで通過し、初出場の第6走者中山和歩（南割）さんは、ゆっくりした入りから後半追い上げてくれました。

つづく初出場の第7走者 伊藤希美（南割）さんも素晴らしいタイムで走り、昨年の子供の部のチャンピオンで第8走者の福澤さくら（上川手）さんもあきらめずに前を追ってくれました。





今年のアンカーは MGC(美鷲グランドチャンピオンシップ)のチャンピオン、春日隆大(上原)さんでしたが、危うく周回遅れになるところを踏ん張った走りは、きっと来年につながることでしょ。それにしても今年は何のチームも大変強かったです。その中でも初出場の選手が多く、来年以降が楽しみな大会でした。



一人 30 秒縮めれば優勝が見えてきます。皆さん、来年に向けて頑張りましょう。